

広報あち

令和4年 7月
2022.7 No.245

P 2 特集① 心躍るアウトドア!!

P 4 特集② つくってみようマイナンバーカード

P 6 6月議会定例会 村長あいさつ

P 10 教育委員会の窓

P 12 阿智村の自慢 ~保育園~

P 13 阿智村の自慢 ~学校~

P 14 阿智高だより

P 15 フォト・レポート
こまんばマルシェ

P 16 戸籍の窓
美しく輝く未来へ



心躍るアウトドア!!

阿智のブランド力生かして魅力発掘

「村の指定管理者」せいなの森キャンプ場



川の上でのテントサウナ せいなの森キャンプ場 (写真提供)

キャンプをはじめアウトドアレジャーが大人気になっています。関連商品が豊富になった、コロナ禍で密を避けられる余暇活動が求められた、など背景はいくつかありますが、現在は一時的なブームを超えた文化として定着しつつあるとも言われています。日本一の星空ツアーで多くのファンを獲得してきた阿智村もこの流れにぴったり。中央道からのアクセスの良さを生かし、アウトドアの好適地として注目されてきています。

「村の指定管理者」銀河もみじキャンプ場

「星と宙に一番近いキャンプ場」をキャッチフレーズにする銀河もみじキャンプ場（浪合）。パンガロー、グランピング、マレットゴルフなどが整っている同施設はことしの大型連休で令和3年度は、前年度に比べ利用者数は約10%増。中京方面からの来訪が多かったとのこと。これから迎える本格的なシーズンでは、コロナ前と変わらぬ活況が期待できそうです。

せいなの森キャンプ場（清内路）は川の上でのテントサウナ、さらにドラム缶風呂、天然の水風呂とほかにはない野趣を満喫できます。一日一組限定、貴重なリフレッシュサービスが全国から注目されています。「もともと整備されていた環境に新しいアイデアを加え、ほかにはない魅力とファンを獲得できました」。施設を運営する指定管理者は手応えを語っています。

いつもの生活からちよつと離れ、森の中でひとときを過ごすことにより気分一新。心と体に活力を充電することで、新しい発想が生み出されるかもしれません。ワーケーション、お試し移住など新しい暮らし方・働き方のヒントも得られそうです。



星と宙に一番近い 銀河もみじキャンプ場 (写真提供)

モラル・マナーを守って聖地に

アウトドアレジャーは防災・減災との親和性も高いと評価されています。非常用の保存食はそのまま使えますし、消費期限を迎える前にキャンプで使えば有効活用になります。楽しみながら身につけられる技能がたくさん。アウトドアに長けた地域は防災力が高い地域にもなります。

近い将来のリニア時代を考える上でも、アウトドアを生かした地域づくりは有望と言えます。大都市から小一時間で到着できる自然豊かなスポットは多くの人に喜ばれそう。またリニア中央新幹線の利用客は基本的に軽装です。テントや水・食料、照明などの用具は現地調達に頼る部分が多くなります。おしゃれな用具をレンタルなどで提供すれば一つのビジネスになりますし、これらが潤沢に備わっていることも防災力が高い地域につながります。

一時的なブームから長期的な文化に高めて行くには、利用者のモラル・マナーを高めていく気遣いづくりも必要になります。ほかの利用客に迷惑を掛けない、ごみを出さない、自然に負荷を掛けない。自然とともに暮らす意識が定着していくことで、阿智村がアウトドアレジャーの聖地に近づきます。



地域への経済効果も期待

最近の傾向を見ると、アウトドアレジャーを楽しんでいるのはファミリー層に加え、一人で楽しむソロキャンプが増えています。若い女性や外国人のキャンプも増え、シャワー設備の充実も進んでいる様子。食事の内容もカレーなどからバーベキュー、ピザなど幅広くなってきています。中北信では冬キャンプの需要も高まってきていて、南信も少しずつ進んでいくだろうと見られます。

阿智村を見ますと、オート

キャンプ、コテージなど従来の内容に加え、最近では一段と豪華なサービスがついたグランピングも展開され、民間の進出も見られるようになりました。「日本一の星空」「昼神温泉郷」「中央道ICからすぐ近く」のブランドイメージがアウトドアレジャーに相乗効果を与えています。

キャンプが村内のスーパードア、野菜など食料品を調達するなど経済効果も見られるようになりました。火を焚くのに使う薪には近くの山から切り出した間伐材が使われ、森林整備にもひと役買っています。

阿智村にはこんなキャンプ場、関係施設があります

施設名	住所	問い合わせ先	営業期間
銀河もみじキャンプ場	阿智村浪合 1771-1	0265-47-2777	4月上旬～12月上旬 (冬季オープンあり)
ふるさと村自然園せいの森キャンプ場	阿智村清内路 2991	0265-46-2525	4月上旬～12月上旬
弓の又キャンプ場	阿智村智里 4259-923	0265-44-2662	4月上旬～11月
天魚パークランドキャンプ場	阿智村智里 4174-1	0265-44-2230	4月中旬～11月末(積雪の関係で変更する場合がある)
キャンプサイト ジブ	阿智村浪合治部坂 1192-1553	WEBからメール	グリーンシーズン
キャンプサイトななつ星	阿智村浪合 1564	WEBからメール	原則として通年
やま星	阿智村駒場 2007-4	0265-49-8098	通年
萬岳荘	阿智村智里 4257-96	070-2667-6618	4月下旬～11月中旬
里山 CAMPUS	阿智村清内路 3123-26	0265-46-2525	通年(水曜定休)
富士見台高原 ヘブンスそのはら	阿智村智里 3731-4	0265-44-2311	通年(除外期間あり)

つくってみよう マイナンバーカード



マイナンバーカード休日・夜間窓口のお知らせ

平日都合の悪い方のために、次のとおり休日窓口を開設しています。
お仕事等で平日に来庁が困難な方は是非ご利用ください。
なお、新型コロナウイルス感染症対策として、混雑を避けるため電話（43-2220）予約優先とさせていただきます。

休日窓口（毎月）第2土曜日、第4日曜日 午前9時～正午まで（場所）阿智村役場
夜間窓口（毎月）第2、第4水曜日 午後5時15分～午後7時まで（場所）阿智村役場
（内容）
マイナンバーカードの交付、申請（写真撮影無料）、マイナンバーカードの暗証番号設定

新型コロナウイルス感染症対策として、当日、発熱や風邪症状など体調の悪い場合は、別日に再予約頂きますようよろしくお願いいたします。

マイナンバーカード出張申請受付方式（企業等一括申請方式）を実施します。

マイナンバーカード出張申請受付方式（企業等一括申請方式）とは、事業所や地域団体等を訪問し、無料で申請用顔写真の撮影を行い、一括で申請を受け付けます。

また、マイナンバーカードを本人限定受取郵便で自宅に送付するため、申請者は役場へ出向くことなく受け取ることができます。

1、対象団体

村内に事業所等を置く事業所・地域団体

2、実施日時

令和4年8月1日から ※平日の午前10時から午後3時までの間で実施日時を調整します。

3、申込条件

申込の際は、次の点を承諾の上、実施希望日の3週間前までにお電話にてお問い合わせください。
申請申込書をメール又は郵送でお送りします。

- (1) 申請希望者が3名（阿智村に住所のある方）以上
- (2) 申込団体で会場及び机・椅子等の申請に必要な場所の準備をお願いします。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

●申請受付の概要

【申込み（ご担当者様）】

- ①「マイナンバーカード一括申請申込書」の提出
- ②日程調整
- ③申請者リストの提出
- ④当日に持参する申請書等を申請者に通知してください。



【当日（各申請者様）】

- ⑤職員が事業所・団体様の指定する会場に出向き、「本人確認」と「持参書類のチェック」、写真撮影を行い、申請を受け付けます。



【カード交付（各申請者様）】

- ⑥出来上がったカードは本人限定受け取り郵便でお受け取り
※申請受付からおおよそ30日程度



お申し込み・お問い合わせ

民生課マイナンバー担当 電話 43-2220（内線 226） e-mail mynumber@vill.achi.lg.jp

便利なサービス「コンビニ交付」

市区町村の対応状況やキオスク端末のご利用方法などがご覧いただけます。

1、コンビニエンスストア等で取得できる証明書と証明料

☆取得できる証明書等・料金

- | | |
|------------------------------|-------|
| ① 住民票の写し（全部・一部） | 250 円 |
| ② 印鑑登録証明書 | 250 円 |
| ③ 戸籍の謄抄本 | 400 円 |
| ※阿智村に本籍があり、村外住所地の方も事前登録で取得可能 | |
| ④ 戸籍の附票の写し | 250 円 |
| ⑤ 所得課税扶養証明書 | 250 円 |

各証明書等は
窓口より50円
安い料金を
取得できます。

コンビニ交付ポータルサイト
<https://www.lg-waps.jp/>



2、利用できる時間

毎日午前6時30分から午後11時（12月29日～1月3日を除きます）まで、ご利用いただけます。

3、利用するためには個人番号カード（マイナンバーカードが必要です）

取得方法は、公式サイトをご覧ください。役場民生課住民係（電話 43-2220（内 222））または下記の、マイナンバー総合フリーダイヤル（0120-95-0178）までお問い合わせください。

お好きな
キャッシュレス
決済サービスで
使える!

最大

20,000

円分の

マイナポイントがもらえる!

マイナンバーカードで
マイナポイント

第2弾

マイナンバーカードの
新規取得等で

5,000 円分

※1・2

健康保険証としての
利用申込みで

7,500 円分

※3

公金受取口座の
登録で

7,500 円分

※3

6月30日
開始!



【マイナポイント申込】

スマートフォンやパソコンが無い場合も、役場窓口やコンビニ（マルチコピー機・ATM）、携帯ショップなど様々な場所で申し込む事が可能です。

■手続きスポット

市区町村窓口、携帯ショップ（KDDI、NTTドコモ、ソフトバンク）、イオングループ、セブン銀行（ATM）、ローソン（マルチコピー機）など

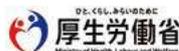
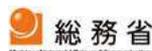
【手続きスポット検索 https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/reserve_search/】

※1 マイナポイントの申込後、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージまたはお買い物をする必要があります。

※2 マイナンバーカードを既に取得した方のうち、マイナポイント第1弾の未申込者も含みます。

※3 「健康保険証としての利用申込み」「公金受取口座の登録」によるマイナポイント受取のための手続きは6月30日から開始となります。詳細はマイナポイント事業ホームページにてご確認ください。

デジタル庁



詳しくは マイナポイント

検索

または



※QRコードは特許登録された商標登録です。

6月議会定例会

あいさつ



阿智村長
熊谷 秀樹

(はじめに)

6月議会定例会開会に当たり一言
ごあいさつを申し上げます。

阿智村では田植えや野菜の植え付けもほとんどの皆さんが終えられ、一息ついたこの6月上旬だと思います。日中は暑い時もありますが、これから梅雨に入り、農作物や体調面でも不調がないよう注意したいものです。

新型コロナウイルス関係では、3回目のワクチン接種は順調に行っており、村全体で82・7%の方が接種し終わりました。60歳以上の皆さんに4回目の接種の意向調査も現在行っており、7月から開始予定であります。しかし少し前、当村ではコロナ陽性者が多く確認され、特に小中学生の感染も多く、それらが家庭内での感染も増えるという状況となりました。学校の休校など素早く対応させて頂き、

現在は通常通りの学校生活となっております。

福祉施設でのクラスターも確認されましたが現在は治まり、村では防災行政無線やホームページ、ケーブルテレビ等で、住民の皆さんへ注意喚起のメッセージを流させて頂きました。5月23日には県の方から、感染警戒レベルの基準の見直しにより、県全体を過度の自粛を回避するため見直しもされました。南信州はレベル2に下がり、今までのコロナの制限から緩くする方向にシフトされてきています。

しかし、全国的にもまだ衰えることのない状況により、当村でも大変残念ではありますが、阿智の夏まつりが中止、その他の事業も中止や延期の判断せねばならず、新型コロナウイルス感染症の発症は、私達の生活に、村の全ての事業に大きな影響を及ぼしました。

(村の状況)

今年度がスタートし、コロナ禍での昨年や一昨年と比べ、緊急事態宣言のない久しぶりのゴールデンウィークということもあり、昼神温泉を中心に多くの観光客で賑わいました。今年の冬は例年に比べ寒く、桜やはなももの開花は遅くなる予報も出ていましたが、4月上旬の気温の上昇により一気に花が咲き、4月20日から3年ぶりの花桃まつりを開催しました。23日土曜日には天気もよく、昼神から園原までの大渋滞が発生する位の多くの人出で賑わい、花桃や駒つなぎの桜、星空や新緑の美しい風景を楽しんで頂けました。特に、キャンプ場や山登り、釣り等のアウトドアブームは引き続き盛況でした。

5月3日には、コロナ感染対策を徹底したうえで、成人式を開催しました。

今年も多くの人が安心して集まれる成人式にするにはどうしたらよい

か、実行委員会で早くから検討し、抗原検査や数日前からの体調管理チェックを徹底し、式典のみで74人中57人の出席と例年に比べ高い出席率でした。久々に会う仲間や恩師との会いや、高校を卒業してからほとんどコロナで制約されてきた生活のせいもあってか、いつまでも懐かしい話に花を咲かせていました。記念品として、阿智村で捕獲した鹿の皮を使った名刺入れをプレゼントさせて頂き、新成人達に鳥獣駆除のしくみも感じて頂いたのではと思っています。

農業は新型コロナウイルスの影響は大きくありませんでしたが、引き続き原油高騰の影響で燃料や畜産農家は飼料が高く、厳しいようです。気候は4月末一時気温が下がり霜など心配されましたが、一般的に安定した気候で水稻、野菜など順調に育っているようです。6月2日には産業振興公社の定期総会を開催し、公社も10年を経過し、変換機にきていることから、これからの「みらい構想」を

発表しました。5つの推進方針として、農産物の集出荷直売事業、後継者育成事業、農産物加工事業、遊休農地を活用した収益事業、村民が農業を継続できるバックアップ体制としました。

又、令和4年度の新施策で農業機械購入補助金をスタートさせたとこの大変好調で、4月から9件の申請があり農業関係者の皆さんから農業拡大や新分野への挑戦のきっかけとなったと大変喜ばれました。今回の補正で追加予算をお願いすることになります。

今年度の新たな制度として計画している「ふるさと奨学金返還支援金」は、近日中に要綱を制定し、来年度の就職活動に参考にして頂くよう準備して参ります。奨学金の返還を行う若者が、阿智村に住み、自宅から通勤できる範囲の事業所に就職すれば、返還額のおおよそ半額を5年間、村で支援するという制度です。詳細については、今後決定していく事になります。一田村を離れた若者が

阿智村へ帰ってくるきっかけになる事や、既に阿智村に在住している若者も対象とする事で、若者の定住に繋がればと思っています。

次にリニア中央新幹線の動きにつ

いてですが、JR東海主催による発生の埋立について、クララ沢候補地に関する初めての説明会が、5月20日に清内路地区において行われました。冒頭で、村と県から、県林務課によるくらしのマップに掲載されている崩壊土砂流出危険区域の説明をさせて頂きました。この事については、砂防や治山事業の基礎データとなり、災害を最小限に食い止めるもの、法律に基づく指定ではない事、危険地区の認定による規制のない事など説明させて頂きましたが、村といたしましてもホームページ等に掲載しておらず住民の皆さんに公表できていなかった事をお詫び致しました。クララ沢については今後、専門家にもアドバイス頂く中で、村道1-20号線工事と併せ住民の皆さんの声をしっかり聞き、住民の安心

安全を確保できるかどうかを意見を聞きながら、JR東海に要望すべき点は伝え、判断していきたいと思っています。

さて、6月1日に国民健康保険連

合協議会が開かれ、令和4年度の国保税率改定等について協議されました。国保は4年前から県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営に中心的な役割を担って、制度を安定化させる取り組みが始まりました。村は住民との身近な関係の中で資格管理ときめ細かな保健事業を担うほか、国保事業費に要する納付金として保険税を県へ納付することになりました。その保険税率の決定にあたっては県が示す標準的な保険料率を参考に、市町村が決定することになっていますが、国は将来的に同一都道府県内においては保険料水準を統一することを目指し、県の統一ロードマップでは令和9年までに全市町村資産割り廃止の方針が出ています。本村では、数年をかけて保険

料の水準に近づけて行く方針を連協で確認いただいています。

今回村が国保連協に諮問し、答申を受けた令和4年度の国保税率は、資産割りを除く税率に改正との答申を頂きました。例えばご高齢の方が、大きな家や土地などの資産をお持ちの場合、負担が大きく、近隣自治体も徐々にその方向で進んでいるとの答申です。詳細については今定例会の中で上程し、ご審議いただきますので宜しくお願い致します。

又、8月より診療所の体制が変わる事になります。以前から住民の方から要望が多かった為、診療所の羽生先生が村内全地区、訪問診療をして下さる事になりました。各診療所の診療日、時間は変わりませんので、よろしく願い致します。安心した医療体制の為に村としてもしっかりと取り組むつもりです。

5月29日には、全村民あげて「こみぜ口運動」を実施して頂きました。各地域単位での作業は、コロナ禍でも住民が集まり、自分達が住んでい

る地域をきれいにすると、地域の

コミュニケーションをはかる上で大

変重要な行事です。特に今年は、阿

智第一小学校6年生の皆さんが親子

で参加して頂き、作業をしてもらい

ました。6年生の皆さんは授業で、

「阿智村をきれいな村にする」事や

環境をテーマにしっかりと取組んでお

り、村の環境のイメージキャラク

ター「みどりちゃん」と「ピットく

ん」を考案してくれました。第三小

の皆さんもゴミの分別を紹介する子

供のデザインを考えて頂き、看板や

て頂いています。

5月22日には、天竜川上流総合水

防訓練がありました。国土交通省中

部地方整備局や長野県、県南部の各

市町村の主催で、全体で約1,000

人が参加、阿智村からは消防団の幹

部約20名が出席し、土のう作りや、

シート張りなど天竜川が決壊した事

を想定しての水防訓練を行いました。

三六災害が起きて60年余になります。

最近、災害は忘れる前にやっておく

ると言われる位頻繁に起きています。

当村も昨年の8月豪雨の災害は記憶

に新しく、自治防災の取り組み強化

徐々にコロナ対策への配慮により活

動を再開して頂き、各地域が以前に

増して活性化するよう望みたいと思

います。

それでは、村内の景気動向につい

て少し触れてみたいと思います。

商工会によりますと、コロナや原

油高騰により、引き続き製造業は業

種によって差はありますが、自動車

産業は中国のロックダウンの影響を

受け、材料が止まってしまい5月の

仕事量が激減。それに伴い販売量は

新車の納期が平均半年はかかり、車

検を仕方なく取り、中古車も値上げ

よそ行きの服が売れないとの報告で

す。飲食店は4月は好調、5月後半

は停滞気味で、材料の値上げが響い

ている状態です。どの業種も8月に

発売予定のプレミアム商品券に期待

しつつ、客層のターゲットを明確に

した戦略を行うとの事です。

(上程議案)

今議会でご審議いただく案件は、

承認案件2件、条例案件1件、締結

案件2件、予算案件1件、報告案件

3件であります。

承認案件は、専決処分を行った阿

智村税条例等の一部を改正する条例

村一般会計補正予算第1号は、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ108、105千円を追加し、歳入歳出予算総額を5、878、105千円とするものであります。

歳出の主なものは、

- ・農業機械購入補助 3,000千円
 - ・林道改良費 3,000千円
 - ・顧問弁護士委託料 3,000千円
 - ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 13,760千円
 - ・新型コロナウイルス感染症対策臨時給付事業 63,186千円
- などをお願いするものであります。

新型コロナウイルス感染症対策臨時給付事業は、コロナ感染対策のマスクや消毒液等の感染対策購入に加え、コロナ禍における原油価格、物価高騰対応分として、1人15,000円の村内で使える商品券を配布させて頂くものです。

報告案件につきましては、令和3年度より令和4年度へ繰り越した事

業に係る予算の報告や、損害賠償の報告をするものです。

以上本議会においてご審議いただく案件について説明いたしました。詳細は上程のつど詳しくご説明いたしますので、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

(おわりに)

まちづくりのこれからの動きとしては、コロナで延期してまいりましたので、6月末に運動公園わいWaiの周辺整備検討委員会で検討してきた案の説明会を開催する予定になっております。詳細日程については決まり次第村民の皆さんにお知らせ致しますが、特にこれから利用される子育て中の皆様など、多くの方にご参加頂き意見を賜りたいと思っております。

次に南信州広域連合の動きについて報告させて頂きます。

信州大学新学部誘致については、今年1月に信州大学新学部誘致

推進協議会が発足し、今月20日に総会が開催される予定です。会員が千人を越え活動していますが、4月下旬に信州大学から新学部構想に対する具体的な支援等に関する照会文書が届き、この地域の長年の悲願であることから、南信州広域連合を中心にこの程、この地域として何ができるか検討し、期限までに回答を提出致しました。具体的な中身については、信州大学の意思決定に関する重要事項であり、交渉事項でもあることから、協議が終わるまでは公表を控えさせて頂いているようでございます。この後は、南信州地域の熱い想いを汲み取って頂く事を願い、しかるべき時期に協議が整ってくるものと思われまます。

又、国土交通省から地方版図柄入りナンバープレートの募集があり、南信州地域として申込みしていく方向で研究していく事になりました。20年程前に南信州ナンバーの実現をという、飯田青年会議所の運動もありましたが、当時は登録車台数の制限など厳しかったのですが、ここへ

来て緩和され、実現可能となりました。私と致しましても、この地域のナンバーを付ける事で、誇りを持ち、付けたくなるようなコンセプトを練りながら運動していく事に大賛成です。

以上申し上げまして、6月議会定例会開会にあたってのあいさつとさせて頂きます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



極楽峠から伍和方面を眺める

教育委員会の窓

米豪の小中学生と海外オンライン交流

昨年度より始まった海外交流プロジェクトは、今年度に入って新たな展開を見せています。

○ 阿智中学校もオーストラリア・パース マージーカレッジ Mercy College 高等部との交流を開始

今年度は阿智中学校 2 年生 63 名と、Mercy College 高等部 Year 8 の生徒との交流も始まりました。

第一回の交流では、花桃や昼神温泉など阿智村や学校の紹介をグループに分かれて発表しました。夏休み以降には、グループ間交流も企画しています。

また、昨年に引き続き、Mercy College 小学部の子もまたとの交流も行います。こちらには現在、第一小・第二小・第三小・浪合小の 6 年生、第二小・第三小の 5 年生が参加しています。

今年は年間を通しての交流をめざしており、全体交流に加えてグループ間交流も行っています。

○ ニューヨーク E-W School との交流も開始

アメリカのニューヨークにある E-W School (イーストウェストスクール) との交流も始まりました。Flipgrid という教育用に開発された交流ツールを用いて、メッセージ交換を主に行います。時差が 13 時間あるのですぐに返事が返ってくるわけではありませんが、それでも翌日には返事が受け取れる便利なツールです。こちらには清内路小と浪合小の 6 年生が参加しています。



阿智中(上)と高等部との交流画面



Flipgrid の交流画面

学力向上めざし阿智中学校「若駒アカデミー」が開講

希望する生徒を対象とした村営学習塾「若駒アカデミー」が 5 月 11 日に開講しました。1 年生 37 名、2 年生 31 名が参加し数学・英語の 2 講座(2 年生の数学は基礎と発展)で学習に取り組んでいます。7 月 5 日には高校入試をめざす 3 年生の講座(全 5 教科)が始まります。講師は元中高教員経験者 11 名が担当しています。7 月 19 日には南佐久の小海町議会 14 名が視察に来られます。



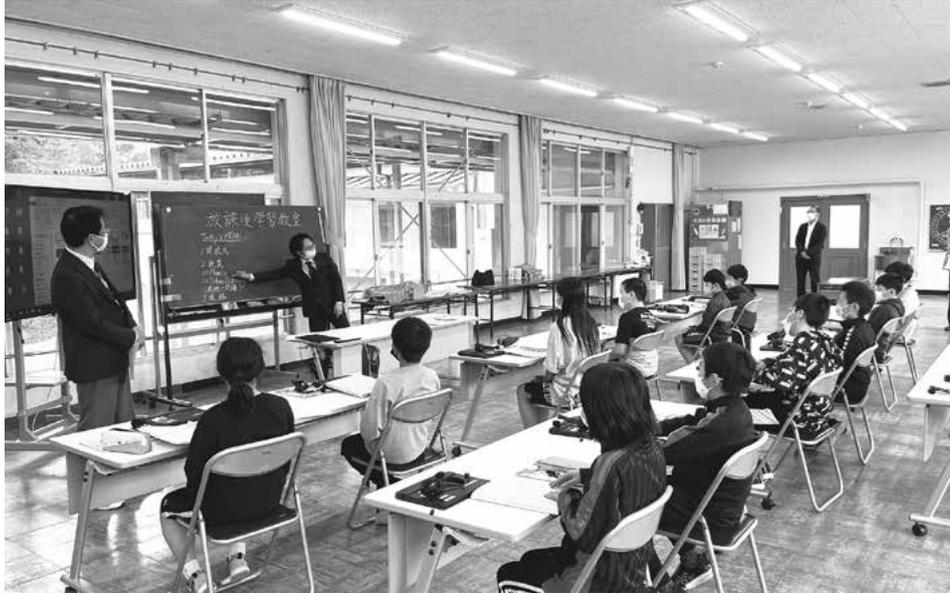
真剣な眼差しで開講式に臨む 1、2 年生



英語教育専門員によるわかりやすい英語講座

算数・英語中心に「放課後学習教室」がスタート

放課後を利用して学力向上をめざす「放課後学習教室」が今年も村内各小学校5、6年生を対象にスタートしました。本年度は「算数」と「英語」を重点教科に位置づけ、週2日放課後学習支援員が指導を行います。受講を希望する児童の「やる気」と「主体性」を伸ばすため、具体的に算数・数学検定や英語検定の合格をめざす学習内容に変更しました。



英語と算数を主体に学習して、検定合格をめざします。(阿智第二小学校)

村内学童保育施設に「ゲート・ウォッチャー」を導入

7月より、阿智村放課後児童クラブ3所(わんぱくクラブ・にじ・プレイパーク)に入退室管理システム「ゲート・ウォッチャー」を導入しました。

このシステムは、児童・保護者が放課後児童クラブを安心安全に利用できることを目的としています。機能として、児童が入退室の際に設置されたカードリーダーに個々のカードをかざすことで児童の所在がシステムに記録され、同時に保護者のメールアドレスに自動通知されるものです。

また、保護者あての通知等のメール文を単独または一斉に送信でき、保護者連絡等の送受信が容易にできるようになりました。



入退室時にカードリーダーへ各自のカードをかざします。(第一小わんぱくクラブ)

阿智村の自慢

～保育園～

村内6つの保育園の様子を紹介します。
元気な子どもたちをご覧ください。



あふち保育園

どろんこあそび たのし～な～！



智里西保育園

おっきいフキの傘が採れたよ～！



伍和保育園

お星さまキラキラ。
絵具あそびで天の川作ったよ☆



浪合保育園

新しい畑でお野菜たくさんできるといいな！



智里東保育園

去年植えた玉ねぎが、
大きくなってた～くさんとれた！



清内路保育園

朴葉をとったよ～！
大きな傘みたいでステキだね

阿智村の自慢

～学校～

阿智村の子どもたちの学校での様子を紹介します。



6月17日は音楽会。座席の間隔を十分にとり、2部構成で開催しました。初めての音楽会に、1年生もはりきって歌い演奏していました。
(阿智第一小学校)



6月17日(金)に音楽会を行いました。感染症対策をしつつ、練習してきた成果を一生懸命発表しました。
(浪合小学校)



6月24日に音楽会が行われました。音楽会の最後を飾ったのは6年生のアfricanシンフォニーでした。25人の作り出す大迫力で一つにまとまった演奏はいつまでも体育館に残りました。
(阿智第二小学校)



伝統の朴葉巻き作り。今年度は、クラブ活動として3～6年生が地域の方々にお世話になりました。蒸し上がった時の匂いは子どもたちが大人になっても、自分の体に刻み込まれている「ふるさとの香り」になることでしょう。
(清内路小学校)



6月15日(水)「星ふるさとの音楽会」が開催されました。例年に比べ、練習時間は少なかったですが、子どもたちは歌声や音色を響かせて自分たちの思いを伝えていました。5・6年生は合奏「威風堂々」で音楽会を盛り上げました。
(阿智第三小学校)



阿智中の底力を示す時。心置きなくプレーに集中して持てる力を全て発揮してください!みんなで心一つにして選手の健闘を祈っています。
(阿智中学校)

阿智高だより

vol.74

日頃より阿智高校へご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。
阿智高校の生徒は、地域での学習活動やクラブ活動に、元気に取り組んでいます！

～高等学校総合体育大会～

5月中旬に南信高等学校総合体育大会が行われました。他校に比べると生徒数が少ない本校ですが、多くの部活動が大会に参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。

男子バレーボール部は、岡谷工業高校に次いで南信大会2位、柔道部も団体戦で南信大会2位・個人戦で2名がベスト8、弓道部が女子団体で南信大会7位となり、県大会へと出場しました。県大会では、男子バレーボール部と柔道部がベスト16という成績を収めることができました。現在は、次の大会へ向けて新たなスタートを切っています。



～地域政策コース～

農業エリアでは、4月より校内圃場にて栽培を始めています。現在は夏野菜の栽培準備をしているところです。初めは鍬の扱いに不慣れだった2年生も、回数を重ねるごとに上達しています。福祉エリアでは、阿智村社会福祉協議会から板倉さんにお越しいただき、肘や膝を曲げにくくするサポーターや車椅子をお借りして、高齢者の疑似体験の学習をしました。また、7月に予定されている文化祭での手話パフォーマンスの発表に向けて、手話の勉強も進めています。

観光エリアでは、阿智☆屋神観光局の白澤裕次社長や、南信州観光公社の方々にお越しいただき、講演をしていただきました。現在2年生は阿智村の各所をまわり、地元の方にお世話になりながら、阿智村の理解を深めています。3年生は智里の「そば勝縁」さんや、清内路のジビエ加工施設のご協力のもと、地元食材を使ったガレット作りの探究を行っています。



～神坂学習塾～

今年度も神坂学習塾が始まりました。昨年度に引き続き小林彩先生、後澤謙先生、下平章先生の3名の講師が、塾生の学習をサポートしています。

平日の放課後、英語・数学・国語を中心に、大学入試対策、学校の授業の予習・復習、検定合格に向けた勉強などに取り組んでおり、それぞれが目指す目標に向けて学習に取り組んでいます。

1年生が新たに加わり、計81名の生徒が仲間と切磋琢磨し、自身の進路実現に向けて頑張っています。





5/3 成人式 おめでとうございます



本年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、式典のみの開催となりましたが、57名の新成人が出席していただきました。

旧友や恩師と再会した新成人の笑顔や笑い声が会場内に響いていました。

地元を元気に！人と地域をつなぐ！ こまんばマルシェ

9/4 こまんばマルシェ開催

9月4日にこまんばマルシェを開催します！地元野菜、パン、キッチンカー、手作り小物など幅広いお店が並ぶ予定です。阿智村駒場にある古民家「つばや」、大正時代に建てられた旧銭湯「玉の湯」などが会場になります。「地元の良さを活かして、かつては宿場町・商店街として栄えた駒場にもう一度賑わいを取り戻したい。」その思いから、こまんばマルシェが始まりました。ぜひお立ち寄りください。



マルシェスタッフ募集中！

こまんばマルシェの運営ボランティアを募集しています。マルシェは2カ月に1回行っています。当日のお手伝いやイベントの企画など一緒に地元を盛り上げていきませんか。マルシェ出店者も随時募集しています！



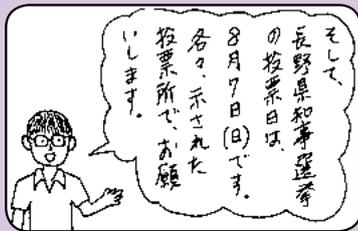
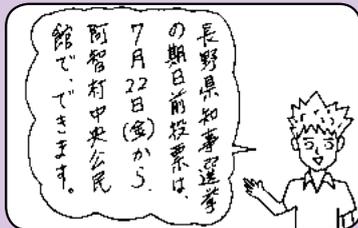
阿智村役場 協働活動推進課 全村博担当
電話：0265 - 43 - 2220 FAX：0265 - 43 - 2351
メール：achi.zensonhaku@gmail.com



マルシェの詳細は
「阿智村 全村博」で検索！

投票に行きましょう

年 金太郎



「美しく輝く未来へ」

第34回

ー チャレンジゆう Achi ー

阿智村長 熊谷 秀樹

毎日暑い日が続いています。こまめに水分補給など熱中症対策をして、スタミナのつく美味しいものを食べて、この夏を乗り切って頂きたいと思います。

さて、中央公民館の中に事務局があります「チャレンジゆう Achi」が皆さんに愛されて来年20周年を迎えます。NPO 法人として、行政ではなく住民が自ら企画し運営委員会を組織し、時代にあったスポーツや文化活動を企画し、指導者も村民、受講者も村民として、活力ある楽しみのある生活ができるようにと、20年前に発足しました。この取り組みは大変珍しく、他市町村から視察もあったと聞いています。現在、毎月の広報あちの最終面に掲載されていますが、毎日のように、中学の部活動などとも連携して、活動が行われています。

最近では時代を反映して、登山の企画、ゴルフ教室やヨガ教室、健康マージャン、将棋、子供デイキャンプ、そば打ちなど、人生を楽しむ企画が目白押しです。皆さんも是非興味があればご参加下さい。



発行：阿智村役場 (〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地)
編集：協働活動推進課広報係 TEL 0265-43-2220 (代表) FAX 0265-43-3940
E-mail: koho@vill.achi.lg.jp ホームページ <https://www.vill.achi.lg.jp> → QR
印刷・製本 龍共印刷株式会社



私たちの村 (7/1現在)
人口……6,101人
男……2,967人
女……3,134人
世帯……2,343戸